



令和7年度 市単独事業 市道状ヶ池学校線舗装修繕工事

金抜設計書

工事番号 2025070500

工事名 令和7年度 市単独事業 市道状ヶ池学校線舗装修繕工事

施工場所 加東市木梨地内ほか

兵庫県 加東市

[illegible]

総括情報表

単価適用年月日	0-07. 05. 01 (0)		
	今 回	前 回	
工種区分 (公共) 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休 2 日補正	06 舗装 32 一般交通影響有り (2) - 1 02 補正なし 1.00 01 計上する 04 週休 2 日補正なし		

工事費内訳書

頁0-0002/0017

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
道路修繕							
舗装工							
舗装打換え工							
舗装版破碎							
舗装版破碎(アスファルト舗装版) ; 障害->無し ; 撤去厚->15cm以下							
		1,440		m2			施工 第0-0001号内訳表
殻運搬							
殻運搬 舗装版破碎 ; D I D区間無し L = 11.5km以下							
		72		m3			施工 第0-0002号内訳表
殻処分							

工事費内訳書

頁0-0003/0017

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 アスファルト殻 ；投棄量 7 2 m3						
	1		式			施工 第0-0003号内訳表
上層路盤						
不陸整正 補足材料→有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40						
	1, 440		m2			施工 第0-0004号内訳表
表層						
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再](13) ; (2. 35)						
	1, 440		m2			施工 第0-0005号内訳表
区画線工						
区画線工						
溶融式区画線						
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm						
	510		m			施工 第0-0006号内訳表

工事費内訳書

頁0-0004/0017

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工							
交通管理工							
交通誘導警備員							
交通誘導警備員 B							施工 第0-0009号内訳表
		18		人日			
直接工事費計							
共通仮設費計							
共通仮設費率分							
				式			
純工事費計							
現場管理費							
				式			

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価計							
一般管理費等							
工事価格計				式			
消費税相当額							
総 計				式			

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

[規格 1]

[規格 2] 撤去厚->15cm以下

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0006/0017

1 m2 当り

標準単価	代表機劣材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.45m3(平積0.35) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含				バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.45m3級			
	K									
	R1		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R2		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R3		普通作業員				普通作業員			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版					
	B	障害等の有無	=1		無し					
	C	騒音振動対策	=1		不要					
	D	舗装版厚	=1		15cm以下					
	F	積込作業の有無	=1		有り					

〔規格 1〕 舗装版破碎

積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0007/0017

[規格 2]

[摘要]

1

m3 当り

[illegible]

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0008/0017

〔規格 1〕アスファルト殻

[規格 2]

[摘要]

式

当り

[illegible]

不陸整正

[規格 1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格 2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0009/0017

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ フレード幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
	K3		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		特殊作業員			特殊作業員			
	R3		普通作業員			普通作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		再生クラッシャー RC-40			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

不陸整正

頁0-0010/0017

m2	当り
----	----

[illegible]

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

[摘要]

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0011/0017

1

m2 当り

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含				アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m			
	K2		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
	K3		ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R3		特殊作業員				特殊作業員			
	R4		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R									
	Z1		密粒度アスコン TOP20 t=50mm				再生密粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用				アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
	Z3		軽油 パトロール給油				軽油			

表層(車道・路肩部)

〔規格 2〕 密粒度アスコン〔再〕(13)

施工 第0-0005号内訳表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0-0006号内訳表

区画線設置 [溶融式]

[規格 2]

[摘要]

当り

[illegible]

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0014/0017

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

m

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0015/0017

区画線設置〔溶融式〕 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0016/0017

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

人目 当り

[illegible]

機 勞 材 集 計 表

頁0-0017/0017

項番	集計区分	単価コード	単 価 名 称	数量累計	単 位	単 価 値	金 額	
			モータグレーダ					
			ロードローラ					
			特殊作業員					
			普通作業員					
			運転手(特殊)					
			運転手(一般)					
			土木一般世話役					
			交通誘導警備員B					
			粒調砕石					県産品有
			再生密粒度アスコン					県産品有
			軽油					
			アスファルト乳剤					
			路面標示用塗料 3種1号 溶融 白					
			接着用プライマー					
			ガラスビーズ					
			受入価格					
			区画線設置工 溶融式(手動) [昼間]					
			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含)					
			ロードローラ(排出ガス対策型含)					
			タイヤローラ(排出ガス対策型含)					
			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含)					
			ダンプトラック					

数量総括表

工 事 名	令和7年度 市単独事業 市道状ヶ池学校線舗装修繕工事		事業区分	一般公共	
			工事区分	舗装	
工 種 ・ 種 別 ・ 細 目		算 式	数 量	単位	摘 要
本工事費					
道路修繕					
舗装工					
舗装打換え工					
舗装版破碎					
舗装版破碎 (アスファルト舗装版)		障害->無し 撤去厚->15cm以下	1,033.20 + 415.80 = 1,449.00	1,440	m2
殻運搬					
殻運搬		舗装版破碎 DID区間無し L=11.5km以下	1,449.00 * 0.05 = 72.45	72	m3
処分費					
処分費		アスファルト殻 投棄量72m3		1	式
上層路盤					
不陸整正		補足材料->有り (29~34mm) 粒調碎石 M-30	1,033.20 + 415.80 = 1,449.00	1,440	m2
表層					
表層 (車道・路肩部)		t=50mm 密粒度アスコン[再] (13)	1,033.20 + 415.80 = 1,449.00	1,440	m2
区画線工					
区画線工					
溶融式区画線					
区画線設置 [溶融式]		実線 15cm t=1.5mm	381.00 + 132.00 = 513.00	510	m
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員					
交通誘導警備員B			6 * 3 = 18	18	人日

特 記 仕 様 書

工 事 名 令和7年度 市単独事業 市道状ヶ池学校線舗装修繕工事
工事場所 加東市 木梨 地内ほか
工 期 令和7年9月30日まで

第1条 本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）、「土木請負工事必携」、「土木工事施工管理基準」、「小型構造物標準図集」（兵庫県県土整備部）によるものとする。

第2条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1 工事用地区域外への立ち入り

請負者は、工事用地以外の区域へ立ち入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。

2 関係機関との調整

地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画、方法等についての説明をし、施工にあたってはトラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。特に田植え、稲刈り等の耕作上重要な時期の作業については、作業工程に配慮すること。また、施工に先立ち、地下埋設物（上下水道、ガス、N T T、農水管、電気等）も十分調査し、必要に応じて関係機関と立会・調整を行うこと。

3 道路付属物並びに占有物件の処置

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占有物件がある場合には、その処置について予め監督員と協議するものとする。

4 安全確保

請負者は、工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、共通仕様書第1編1-1-29 事故報告書の2に該当する場合は、監督員の指示により下記URLにアクセスし、事故報告様式に入力の上、監督員が指示する期日までに発注者に提出しなければならない。

ホームページアドレス <http://sas.ejcm.or.jp/> （建設工事事故データベース）

5 建設副産物について

1) 再生資源の活用

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（（平成12年法律第104号）。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2) 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成14年5月30日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

(1) 提出様式

本工事については、再生資源の活用促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

(2) 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書CDを監督員に提出するものとする。

3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

品 目	施設の名称	運搬距離	所 在 地	受 入 等 諸 条 件	その他
As殻 (掘削)	大林道路(株) 東条アスファルト混合所	8.5km	加東市天神1228- 39ほか		

上表 3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地の搬出先については、積算条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではなく、請負者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、請負者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

6 交通誘導員の配置

交通誘導員については、交通誘導員A一名 交通誘導員B 18名を計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は設計図書に関して監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。

なお、交通誘導員A、Bの定義は次のとおり。

交通誘導員A：警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導員警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警

備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員

交通誘導員 B：警備業者の警備員で、交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事するもの

7 共通的工種

工期設定

工期は土・日曜日、祝日を含んでいる。

また、現場での舗装工事に係る作業については、社学園の教育活動に配慮し、夏季休業期間中の令和 7 年 7 月 19 日～8 月 31 日までに作業を行うこと。

8 変更設計図面の作成

請負者は、設計変更が生じる場合、設計変更用の変更図面、変更数量表を作成し、紙 1 部と電子データを監督員に提出すること。

9 その他

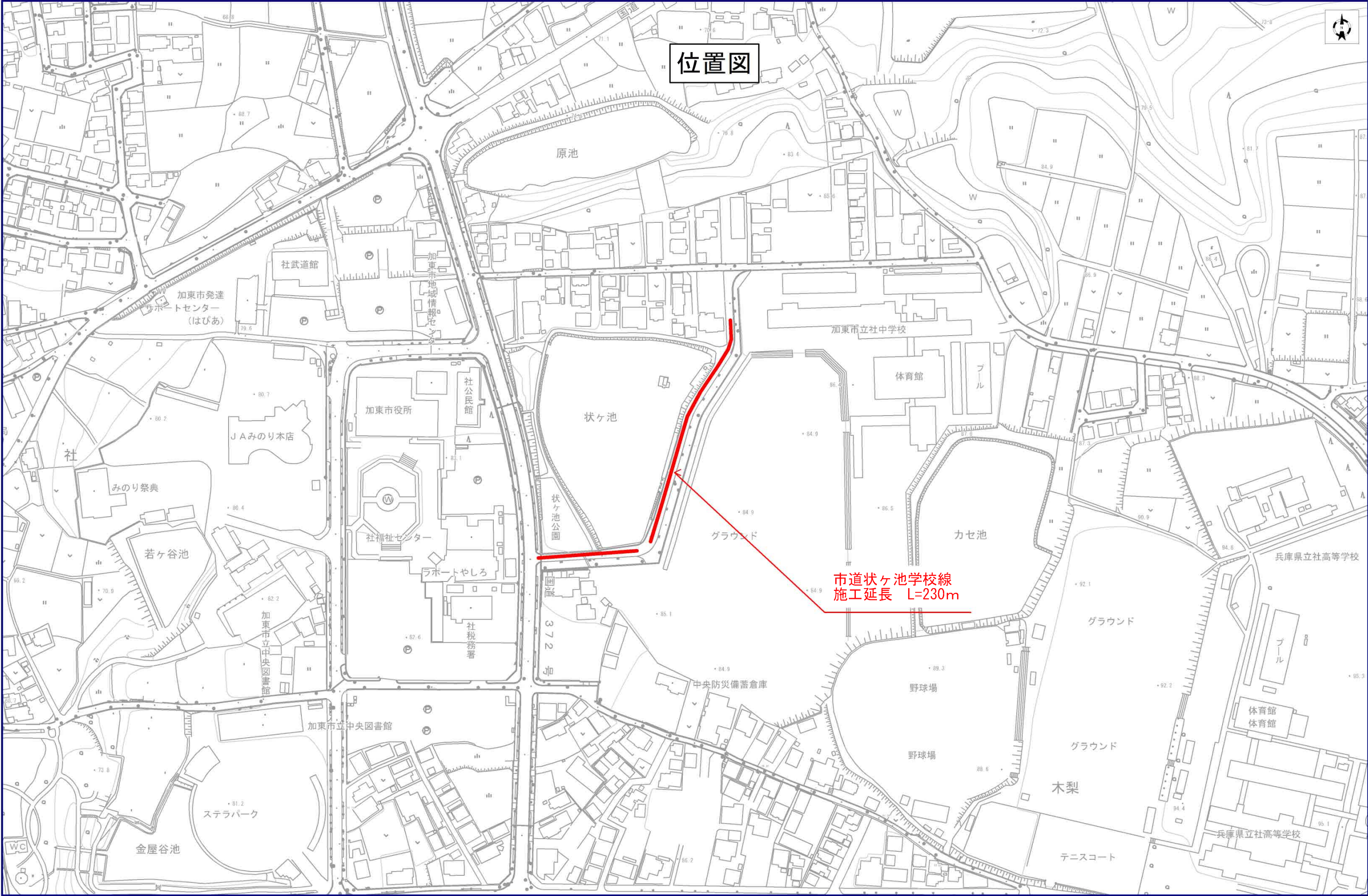
- ・特記仕様書及び共通仕様書・土木請負工事必携・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。
- ・工事看板は下図を標準とする。



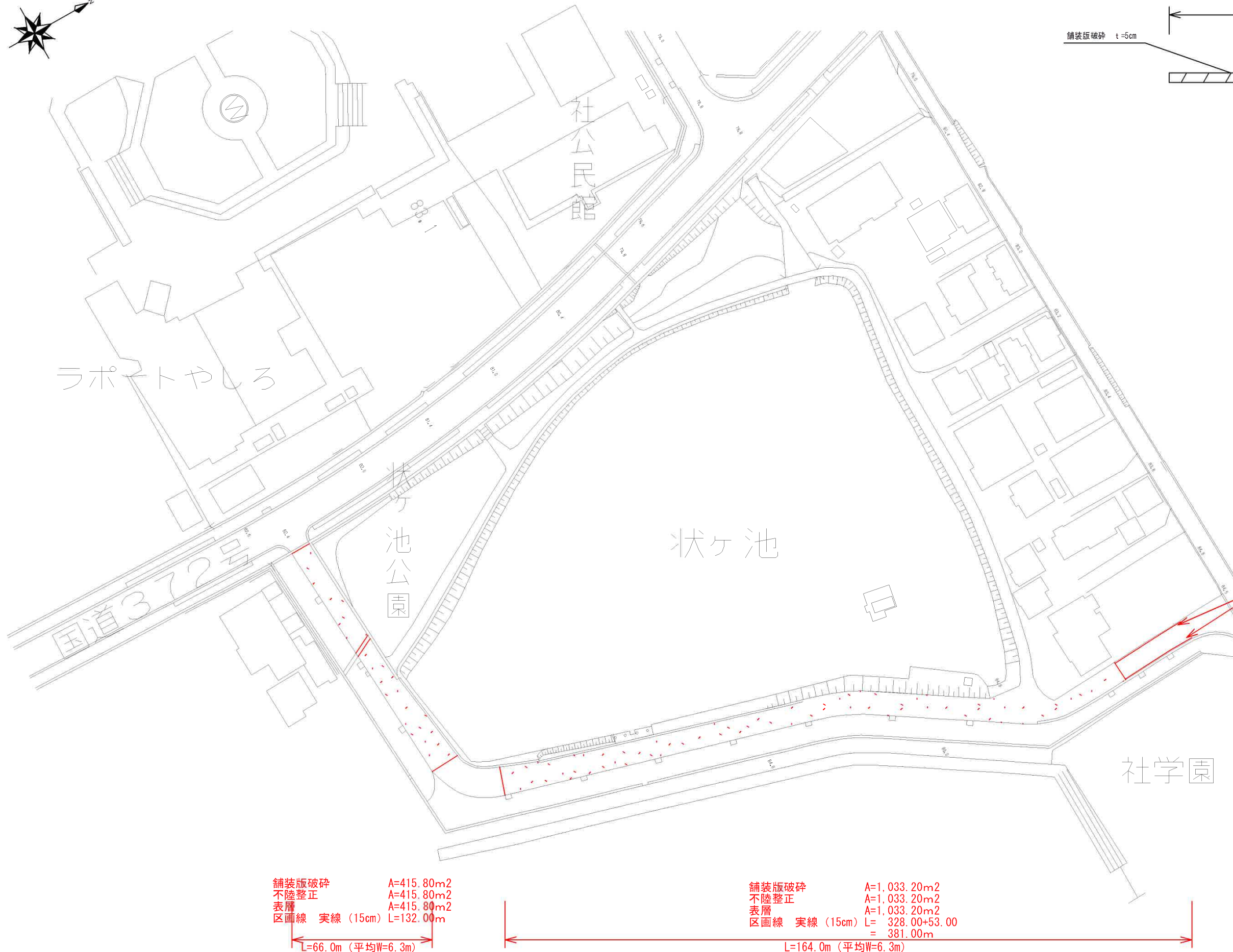
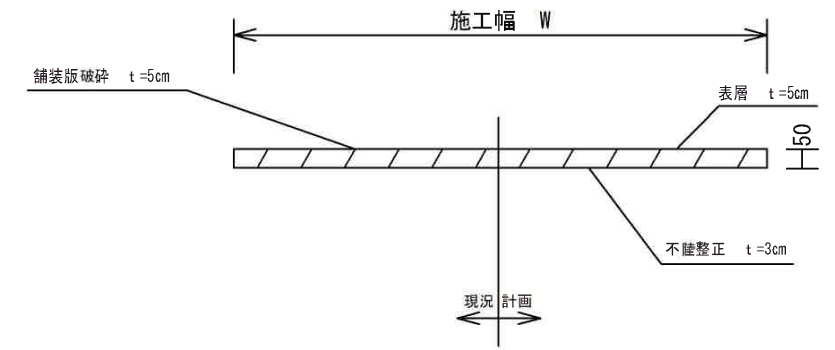
位置図



市道状ヶ池学校線



平面図 S=1:1000



区画線 実線 (15cm) $L=26.5 \times 2 = 53.0m$

舗装版破砕 $A=415.80m^2$
不陸整正 $A=415.80m^2$
表層 $A=415.80m^2$
区画線 実線 (15cm) $L=132.00m$
 $L=66.0m$ (平均 $W=6.3m$)

舗装版破砕 $A=1,033.20m^2$
不陸整正 $A=1,033.20m^2$
表層 $A=1,033.20m^2$
区画線 実線 (15cm) $L=328.00+53.00 = 381.00m$
 $L=164.0m$ (平均 $W=6.3m$)

令和7年度 市単独事業 市道状ヶ池学校線舗装修繕工事		
加東市 木梨 地内ほか		
平面図	1	葉全
縮尺 1:1000		1
加東市		